

常任委員会

Q & A

Q 圏央道の整備に伴い今回16路線を町道として認定するが、集中豪雨等による雨水の田畑や住宅等への影響などが懸念される。また、雑草など今後の維持管理等が課題となってくるが、国の機能補償も含めた対応は。

A 国に対して、雨水排水対策や安全対策として、U字溝にふたをかけるとか、防草シートやコンクリートなどで雑草が生えないような処置を要望しているところです。

Q 情報・防災ステーションの建築工事期間中に、盗難事件が結構あったようで、管理が難しい場所と思うが防犯上の対策は。

A 工事期間中に4件ほど盗難があったことから、現在防犯

カメラを設置しています。今後状況を踏まえて、更なる防犯対策を検討したいと考えています。

また、駐車場は、消防団でも利用を考えており、消防団がいるということで一定の抑止力になると思われます。

Q 情報・防災ステーションは4月1日から使用できるのか。

A 4月上旬に竣工式を考えています。所管は生活安全課となりますが、施錠等の管理は道の駅ごかにお問い合わせの予定です。トイレ以外の施設に

ついては、夜間は閉鎖し、朝と夕方に開閉します。

Q 今回の補正予算で、固定資産税が5千万円追加となっているが、徴収率が上がったということなのか。

A 固定資産税は、他の税目に比べて法人の納税義務者を多く含んでいます。当初予算では、歳入欠陥にならないよう、また事業に支障がない範囲で税額を計上します。

本年度の実績の見込みにより増額をさせていただきました。



活用が期待される情報・防災ステーション

予算特別委員会

Q & A

Q 今、各自治体でふるさと納税について、物議を醸し出しています。町はどの程度算定しているのか。

A 今年2月から新たな業者と契約しまして、現在2社体制で行っています。寄附の額は、300万円を当初予算で組んでい

ます。なお、寄附の額は、平成27年度222万7千円、28年度が2月末で264万5千円となっています。

Q 今ネット社会の中で情報を得るには、スマートフォンなどが主流かと思いますが、町の庁舎、公共施設においてもWi-Fi機能の設置の考えは。

A 国では、東京オリンピックに向けて公共施設へのWi-Fiのスポットの設置を進める自治体へ補助制度を設け、設置促進を図っています。町で

も平成27年度から3年間情報収集を行い、平成30年度に予算計上し、避難所等を中心とした設置を考えています。

Q 防犯灯・街路灯設置管理事業で、LED化の事業が始まったのが平成25年かと思うが、防犯灯が切れたら随時LEDにしていくということではなかったのか。

A 防犯灯のLED化については、器具等が使えなくなったものについてLED化という形で交換している状況です。